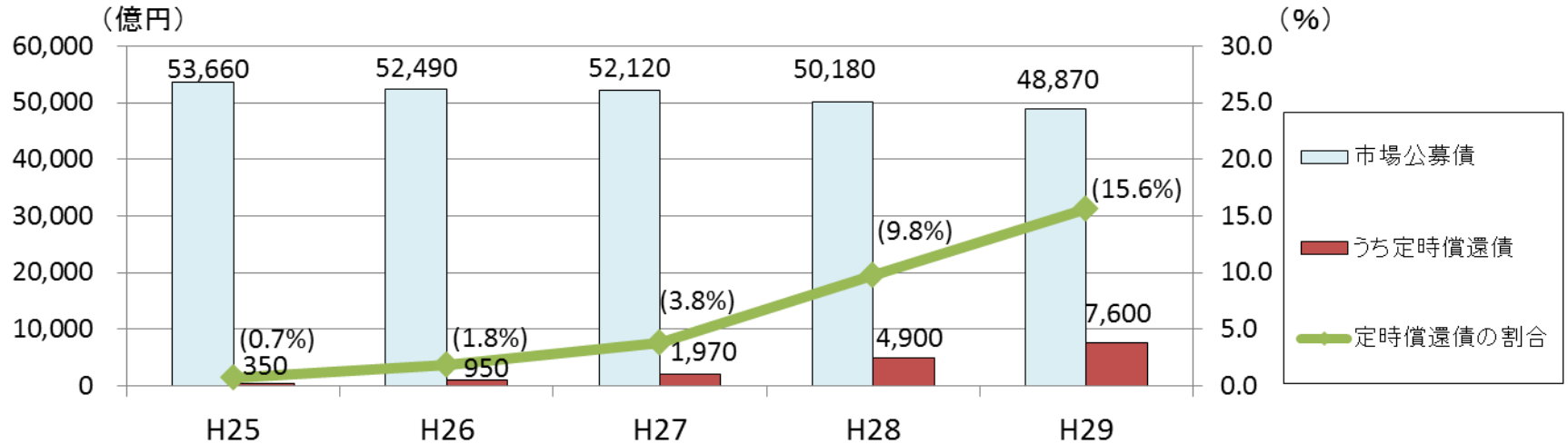


## <参考> 定時償還債の発行について

### ○ 定時償還地方債(市場公募債)の過去5年の発行実績について



#### 【定時償還債のメリット】

##### (1) 発行体のメリット

- ・ 元本の低減により平均償還年限が短くなるため、利金や各種手数料を含めた支払コストの抑制を図りやすい
- ・ 減債基金の積立が不要、等

##### (2) 投資家のメリット

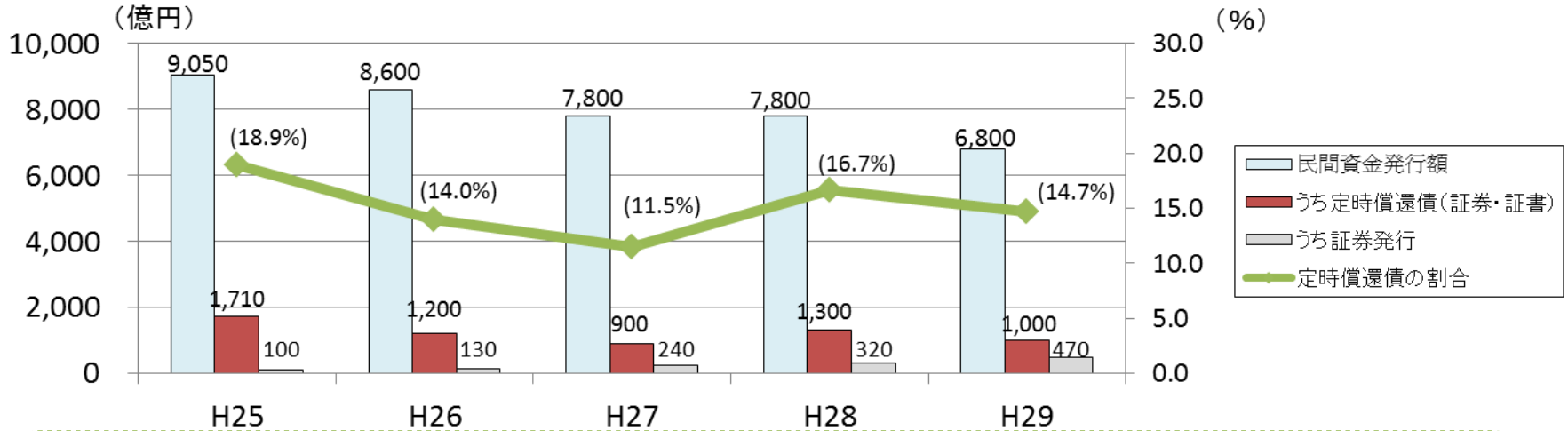
- ・ 低金利の市場環境下、最終償還までに一定の元金が償還される定時償還債は金利上昇リスクに対応できる
- ・ 平均償還年限が近い満期一括償還債と比較すると、厚いスプレッドが得られる場合が多く、投資家が購入しやすい金利水準となっている、等



低金利が継続し、地方債市場における定時償還債が増加傾向

## ＜参考＞定時償還債の発行について

### ○ 大阪府の定時償還債（市場公募・銀行等引受債）過去5年の発行実績について



### 【大阪府の取組み及び効果】

- ・ 大阪府は早くから定時償還債のメリットに着目し、様々な年限及び発行形式（証券発行・証書借入）で定時償還債を発行。多様な投資家のニーズを捉えた発行を行うことで、安定的な資金調達に寄与した。
- ・ H25年度においては、民間資金発行額が多額となる中、フレックス枠を活用し、当時、定時償還債としては本府初となる20年債の発行に取り組み、以降の年度においても、新たな年限（15年・25年・30年）の定時償還債の発行に取り組んできた。
- ・ 減債基金への積立額の抑制に関する検証

（単位：億円）

年度	H25	H26	H27	H28	H29
積立抑制額	29	141	305	503	755

#### 【減債基金積立抑制額にかかる積算の考え方】

- ・ 定時償還債を発行せず、満期一括償還債で発行した場合に、減債基金への積立必要額を積算
- ・ 公債費削減の観点から、定時償還債を積極的に活用し始めたH23年度以降の発行分から影響額を積算